

ジェンダー平等社会の実現と 発展的プロセスに関する研究

著：山口 典子

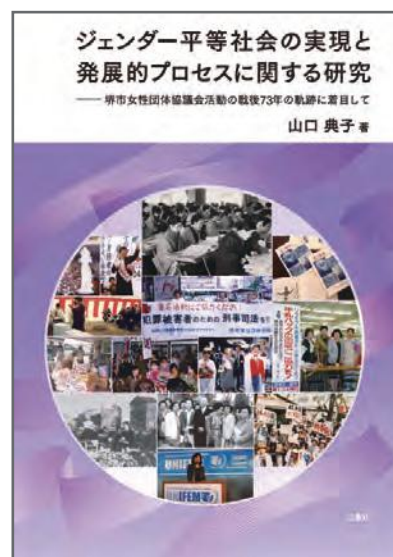
堺市女性団体協議会活動の戦後73年の軌跡に着目して

大阪府堺市議会議員、堺市女性団体協議会代表として、長くジェンダー平等社会実現のための幅広い活動を行ってきた著者による論文。

戦後73年間、堺市女性団体協議会が行ってきた活動を「エンパワーメント」、「リーダーシップ」、「政策形成プロセス」等の視点から分析し、ジェンダー平等社会の実現に女性団体が果たして来た役割を明らかにします。ジェンダー平等に関心のある方は必携の書籍です。

◆目次

- 第1章 ジェンダー平等社会実現の取り組みにおける日本の地域婦人(女性)団体の位置づけと先行研究
- 第2章 堺市女性団体協議会の概要
- 第3章 堺市女性団体協議会におけるジェンダー平等社会実現の取り組みの概要
- 第4章 堺市女性団体協議会のジェンダー平等社会実現に向けた取り組みのエンパワーメント視点からの分析とその考察
- 第5章 堺市女性団体協議会のジェンダー平等社会実現に向けた取り組みのリーダーシップ視点からの分析と考察
- 資料 1. 堺市女性団体協議会 規約、2. 堺市女性団体協議会の73年のあゆみおよび国内外の動き、3. 男女共同参画宣言都市(1995年1月21日)に関する資料、4. 堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例、5. 男女共同参画の視点からの広報の手引



◆著者紹介

山口 典子(やまぐちのりこ)

堺市議会議員。前堺市女性団体協議会委員長(第5代)。日本女子相撲連盟顧問。国民生活産業・消費者団体連合会(生団連)副会長。大阪生団連会長。日本大学大学院・博士(総合社会文化)。同大学院・修士(総合情報政策)。大手製薬会社勤務後、堺市女性団体協議会に入会。ジェンダー平等社会実現のための幅広い活動を行ってきた。堺市立女性センター(現堺市立男女共同参画センター)にUNIFEM日本事務所の誘致を実現(2009)2011年にはUN Women日本事務所となる(~2013)。また堺市議会においても国際社会の動向を注視しつつ、日本で初めてUN Womenのセーフシティ・プログラムの実施を行うなど、女性に対する性暴力の防止と救済など、とくにジェンダー主流化の観点から教育、医療、福祉における政策実現を果たしている。また生団連においてジェンダー主流化委員会を設置し、企業におけるダイバーシティ、ジェンダー平等の推進を図っている。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 Tel 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	著：山口 典子 ジェンダー平等社会の実現と 発展的プロセスに関する研究 254頁 / A5判 / 並製 定価 2,530円(税込) ISBN978-4-86693-689-5 C3036
ご注文は、JRCへ FAX03-3294-2177 (TEL: 03-5283-2230) 株式会社JRC経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。